

愛知県県有林で創出した

森林クレジット購入のご提案



森ずきんちゃん

愛知県県有林で森林クレジットを創出しました！



point
1

愛知県県有林について

愛知県県有林の面積は約6,000haで、県内に17箇所あり、木材生産、水源かん養、山地災害防止、二酸化炭素の吸収、レクリエーションの場の提供など重要な役割を担っています。そのうち、牛地県有林と怒田沢県有林で森林クレジットを創出しました。

point
2

森林クレジットについて

愛知県ではJ-クレジット制度で創出されるクレジットのうち、森林由来のクレジットを「森林クレジット」と呼んでいます。森林クレジットは間伐などの適切な森林整備によるCO₂吸収量をクレジット化したものです。愛知県では森林クレジットの販売収益により、更なる森林整備を行うことから、森林クレジットの購入は生物多様性保全や地球環境保全に繋がります。

point
3

矢作川・豊川カーボンニュートラルプロジェクトについて

愛知県では流域一体でカーボンニュートラルの実現をめざす矢作川・豊川カーボンニュートラルプロジェクトに取り組んでおり、愛知県県有林での森林クレジット創出はその取組のひとつとして位置づけています。

矢作川・豊川カーボンニュートラルプロジェクトの詳細については、ポータルサイトへ
<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kasen/cn-top.html>



J-クレジット制度とは？

省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの利用などによるCO₂等の排出削減量や、適正な森林管理によるCO₂等の吸収量をクレジットとして国が認証する制度です。

詳細については、J-クレジット制度HPへ
<https://japancredit.go.jp/>



うしじ 牛地県有林

愛知県がめざす循環型林業

「伐る・使う→植える→育てる」を推進している森林

牛地県有林は豊田市の東部、牛地町（旧旭町）に位置し、面積は約178ha、標高290～850mの山岳地形で愛知高原国定公園に一部指定されています。1941年に植林されて以来、人の手により守り育てられてきた森林です。



ぬたざわ 怒田沢県有林

100年以上にわたり、人の手で守り育てられてきた
県有林の中で最も歴史のある森林

怒田沢県有林は豊田市の東部、怒田沢町（旧足助町）はじめ5町に位置し、面積は約964ha、標高430～992mの山岳地形で、北東部に筈ヶ岳（985m）があり、東海自然歩道が通っています。1906年に植林へ着手以来、人の手により守り育てられてきた森林です。



森林クレジット購入のメリット



point

1

地域の森林保全へ貢献

森林クレジットの販売収益により、愛知県県有林の更なる整備を行うことから、森林整備への寄与、環境保全への貢献などのPRとなり、CSR(企業の社会的責任)への効果を期待できます。



point

2

カーボンオフセットによる 製品・サービスの差別化

昨今、環境配慮製品を求める消費者や顧客が増えています。製品・サービスが創出・消費される際に排出されるCO₂に対して、森林クレジットを活用し、CO₂排出量を実質ゼロにした「カーボンオフセット製品・サービス」を提供することで、差別化・ブランディングすることが可能です。



point

3

各種法令や規制での報告時における活用

森林クレジットは「地球温暖化対策の推進に関する法律」での報告時における排出量・排出係数の調整や、GXリーグにおける排出量実績の報告等において活用することができるため、企業のカーボンニュートラル達成に寄与することが可能です。



木製プレートの贈呈

愛知県県有林の森林クレジットを20t-CO₂以上購入された場合、希望者には購入量を証明する「木製プレート」を贈呈します。



購入方法等の詳細は県のHPでご確認ください。

お問い合わせ先

愛知県農林基盤局林務部林務課県有林グループ TEL:052-954-6446
URL:<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/rinmu/kenyurin-jcredit.html>
Email : rinmu@pref.aichi.lg.jp

